

人と人・学びと学びを  
つなぎ 結ぶ

# もやい

第53号

発行 令和4年1月11日

羅臼町教育委員会

87-2129

## ユネスコスクール研究発表会

12月4日（土）に、第10回ユネスコスクール研究発表会を知床未来中学校において開催しました。昨年度はコロナウイルス感染症の流行のため中止となりましたが、本年度は十分な対策を講じて実施しました。

羅臼小学校は5年生が「羅臼昆布図鑑 2021」、春松小学校は4年生が『羅臼の魅力・再発見！』、知床未来中学校は2年生が「持続可能な発展のための羅臼町のこれから～斜里町、北見市常呂との比較を通して～」、羅臼高等学校1年生と2年生が「羅臼高校で行われている知床学」をそれぞれ発表しました。

また、10月29日に札幌市で行われた「海洋教育パイオニアスクール全道発表会」で発表した内容を、参加した児童・生徒が中心となり、英語で発表しました。英語での発表は今回が初の試みでしたが、短い期間で練習した成果を十分に発揮しました。

なお、ユネスコスクール研究発表会での発表の様子は、動画共有サービスYouTubeサイト「らうす一貫教チャンネル」で配信しておりますので、どうぞご覧ください。「らうす一貫教チャンネル」のURL及びQRコードは、次のとおりです。

【URL】

<https://www.youtube.com/channel/UCVvH5LyVzDaOQTQwFsX-f3g>

※Webで「らうす一貫教チャンネル」と検索すると閲覧ができます。

【QRコード】



羅臼小学校の発表



春松小学校の発表



知床未来中学校の発表



羅臼高校の発表



パイオニアスクール全道発表会報告（英語での発表）

令和3年5月27日に行われた全国学力学習状況調査の町内各校の結果です。すでに保護者の皆様に配布した文書を一部編集して掲載いたします。

## 羅臼小：目指す力を確実に育むために

	全道平均と比べて	全国平均と比べて
国語	相当高い	相当高い
算数	相当高い	相当高い

※全国・全道平均との差の記載について  
平均正答率の差が

「ほぼ同様」：1P以上 3P未満、  
「やや高い（低い）」：3P以上 5P未満、  
「高い（低い）」：5P以上 7P未満、  
「相当高い（低い）」：7P以上

### 本校の児童が得意な学習内容 〈全国学力学習状況調査より(正答率)〉

#### ☆☆国語☆☆

本校：92.9%  
全国：81.0%

目的や意図に応じ、資料を使って話す。

本校：92.9%  
全国：56.6%

目的や意図に応じて、理由を明確にしなが、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する。

本校：92.9%  
全国：79.0%

学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う。

#### ☆☆算数☆☆

本校：100%  
全国：89.2%

条件に合う時刻を求めることができる。

本校：100%  
全国：95.0%

棒グラフから、数量を読み取ることができる。

本校：100%  
全国：83.0%

示された除法の結果について、日常生活の場面に即して判断することができる。

### 本校の児童が苦手な学習内容 〈全国学力学習状況調査より(正答率)〉

#### ☆☆国語☆☆

本校：42.9%  
全国：67.0%

文の中における主語と述語の関係を捉える。

本校：28.6%  
全国：29.7%

目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約する。

本校：50.0%  
全国：43.6%

文の中における修飾と被修飾の関係を捉える。

#### ☆☆算数☆☆

本校：57.1%  
全国：55.8%

速さを求める除法の式と商の意味を理解している。

本校：57.1%  
全国：55.1%

三角形の面積の求め方について理解している。

本校：50.0%  
全国：55.5%

商が1より小さくなる等分除(整数)÷(整数)の場面で、場面から数量の関係を捉えて除法の式に表し計算することができる。

令和3年度 全国学力学習状況調査結果(児童質問紙より) ※当てはまる、どちらかと言えば当てはまると回答した児童の割合

### こんな良いところがあります

- 自分と違う意見について考えるのは、楽しいと思っている。(本校 81.3%、全国 70.1%)
- 家で自ら計画を立てて勉強をしている。(本校 93.8%、全国 74.0%)
- 今住んでいる地域の行事に参加している。(本校 87.5%、全国 58.1%)
- 学校でICT機器を、他の友達との意見交換や、調べ学習でたくさん使用している。(本校 81.3%、全国 39.0%)

### こんな課題がみられました

- 学校の授業時間以外に普段、1日当たりの読書量が30分以下の割合が多い。(本校 87.6%、全国 62.5%)
- 学校の授業時間以外に1日当たりの勉強量が1時間以下の割合が多い。(本校 62.6%、全国 37.5%)
- 将来の夢や目標をもっている。(本校 75.1%、全国 80.3%)

# 春松小：目指す力を確実に育むために

	全道平均	全国平均
国語	同様	ほぼ同様(下位)
算数	やや高い	ほぼ同様(上位)

※全国・全道平均との差の記載について  
平均正答率の差が

「ほぼ同様」：1P以上 3P未満、  
「やや高い(低い)」：3P以上 5P未満、  
「高い(低い)」：5P以上 7P未満、  
「相当高い(低い)」：7P以上

## 本校の児童が得意な学習内容 <全国学力学習状況調査より(正答率)>

### ☆☆国語☆☆

本校：100.0%  
全国：87.5%  
思考に関わる語句の使い方を理解し、話しや文章の中で使う。

本校：91.7%  
全国：78.3%  
漢字を文の中で正しく使う。

本校：66.7%  
全国：56.6%  
目的や意図に応じて、理由を明確にしなが  
ら、自分の考えが伝わるように表し方を工夫する。

### ☆☆算数☆☆

本校：100%  
全国：86.7%  
速さが一定であることを基に、道のりと時間の関係について考察することができる。

本校：75.0%  
全国：55.1%  
三角形の面積の求め方について理解している。

本校：66.7%  
全国：46.0%  
複数の図形を組み合わせた平行四辺形について、図形を構成する要素などに着目して、面積の求め方を記述できる。

## 本校の児童が苦手な学習内容 <全国学力学習状況調査より(正答率)>

### ☆☆国語☆☆

本校：16.7%  
全国：34.4%  
目的に応じ、文章と図表とを結びつけて必要な情報を見付ける。

本校：25.0%  
全国：29.7%  
目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約する。

本校：41.7%  
全国：64.8%  
自分の主張が明確に伝わるように、文章全体の構成や展開を考える。

### ☆☆算数☆☆

本校：25.0%  
全国：52.0%  
帯グラフで表された複数のデータを比較し、示された特徴をもった項目とその割合を記述できる。

本校：41.7%  
全国：55.5%  
商が1より小さくなる等分除(整数)÷(整数)の場面で、場面から数量の関係を捉えて除法の式に表し、計算をすることができる。

本校：33.3%  
全国：55.8%  
速さを求める除法の式と商の意味を理解している。

## 令和3年度 全国学力学習状況調査結果(児童質問紙より)

※当てはまる、どちらかと言えば当てはまると回答した児童の割合

### こんな良いところがあります

- 携帯電話やスマートフォンなどの使い方について、家の人と約束したことを守っている。(本校 92.9%、全国 70.1%)
- 自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができる。(本校 85.7%、全国 70.3%)
- 総合的な学習の時間では、自分に課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表している。(本校 100%、全国 73.0%)

### こんな課題がみられました

- 毎日、同じくらいの時こくに寝ている。(本校 78.6%、全国 81.2%)
- 毎日、同じくらいの時こくに起きている。(本校 78.5%、全国 90.4%)
- 将来の夢や目標をもっている。(本校 71.5%、全国 80.3%)

# 知床未来中：目指す力を確実に育むために

	全道平均	全国平均
国語	相当低い	相当低い
数学	相当低い	相当低い

※全国・全道平均との差の記載について  
平均正答率の差が

「ほぼ同様」：1P以上 3P未満、  
「やや高い（低い）」：3P以上 5P未満、  
「高い（低い）」：5P以上 7P未満、  
「相当高い（低い）」：7P以上

本校の生徒が**得意**な学習内容  
＜文章を読んで、内容を理解し、適切なものを選択すること＞  
**インプット**「読む、聞く、見る」が**強み**

☆☆国語☆☆

本校：81.5%  
全国：92.5%

質問の意図を捉える

本校：85.2%  
全国：97.5%

文脈に即して漢字を正しく読む

本校：63.0%  
全国：89.7%

話し合いの話題や方向を捉える

☆☆数学☆☆

本校：85.2%  
全国：84.5%

与えられたデータから中央値を求めることができる

本校：81.5%  
全国：93.5%

与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることができる

本校：66.7%  
全国：68.1%

扇形の中心角と弧の長さや面積との関係について理解している

本校の生徒が**苦手**な学習内容  
＜自分の考えを説明したり、理由を書いたりすること＞  
**アウトプット**「話す、書く、表現する」が**弱み**

☆☆国語☆☆

本校：48.1%  
全国：57.1%

話し合いや話題の方向を捉えて、話す内容を考える

本校：33.3%  
全国：71.9%

伝えたい事柄が相手に伝わるように書く

本校：7.4%  
全国：20.5%

文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつ

☆☆数学☆☆

本校：29.6%  
全国：44.3%

平行四辺形になるための条件を用いて、四角形が平行四辺形になること理由を説明することができる

本校：14.8%  
全国：61.8%

目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明することができる

本校：14.8%  
全国：27.7%

事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる

## 令和3年度 全国学力学習状況調査結果（児童質問紙より）

※当てはまる、どちらかと言えば当てはまると回答した生徒の割合

### こんな良いところがあります

- やると決めたことは、やり遂げるようにしていますか（85.1% 全国 84.2%）
- 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか（70.3% 全国 65.9%）

### こんな課題がみられました

- 授業では、自分の考えがうまく伝わるよう工夫して発表していましたか（7.4% 全国 21.1%）
- 臨時休校中、計画的に学習を続けることができましたか（37.0% 全国は 43.9%）